

3 農業に係る各種対策等の推移

区 分	単 位	戸別所得補償モデル対策													
		平成 22 年 度													
支 払 面 積															
米 (10 a 控 除 前) (1)	ha	1)	1,127,040												
麦 (2)	"		166,300												
大 豆 (3)	"		112,003												
飼料作物 (WCS用稲除く) (4)	"		95,670												
米 粉 用 米 (5)	"		4,920												
飼 料 用 米 (6)	"		14,773												
W C S 用 稲 (7)	"		15,878												
そ ば (8)	"		31,346												
な た ね (9)	"		759												
加 工 用 米 (10)	"		38,374												
そ の 他 (11)	"		129,404												
予 算 額 (当 初) (12)	億円	2)	5,538												
支 払 金 額 (13)	億円	2)	4,958												
支払面積及び支払金額は平成23年5月13日公表値。															
交 付 金 等 価 (14)	1 米戸別所得補償モデル事業														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>単価 (10a 当たり)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定額部分</td> <td>15,000円 (標準的な生産に要する費用と標準的な販売価格の差額相当分の助成)</td> </tr> <tr> <td>変動部分 ※</td> <td>15,100円(実績) (米価変動に対応した助成)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 当年産の販売価格が標準的な販売価格を下回った場合、その差額を基に交付単価を算定。</p>			区分	単価 (10a 当たり)	定額部分	15,000円 (標準的な生産に要する費用と標準的な販売価格の差額相当分の助成)	変動部分 ※	15,100円(実績) (米価変動に対応した助成)						
区分	単価 (10a 当たり)														
定額部分	15,000円 (標準的な生産に要する費用と標準的な販売価格の差額相当分の助成)														
変動部分 ※	15,100円(実績) (米価変動に対応した助成)														
2 水田利活用自給力向上事業															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>作 物</th> <th>単価 (10a 当たり)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>麦、大豆、飼料作物</td> <td>35,000円 ※1</td> </tr> <tr> <td>米粉用・飼料用・バイオ燃料用米、WCS用稲</td> <td>80,000円</td> </tr> <tr> <td>そば、なたね、加工用米</td> <td>20,000円 ※1</td> </tr> <tr> <td>その他作物 (都道府県単位で単価設定)</td> <td>10,000円 ※2</td> </tr> <tr> <td>二毛作助成 (主食用米と戦略作物又は戦略作物同士の組み合わせ)</td> <td>15,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 農業者への実際の交付単価は地域での調整により変更となった地域がある。 ※2 標準単価10,000円/10a。都道府県単位で対象作物・単価を設定。</p>				作 物	単価 (10a 当たり)	麦、大豆、飼料作物	35,000円 ※1	米粉用・飼料用・バイオ燃料用米、WCS用稲	80,000円	そば、なたね、加工用米	20,000円 ※1	その他作物 (都道府県単位で単価設定)	10,000円 ※2	二毛作助成 (主食用米と戦略作物又は戦略作物同士の組み合わせ)	15,000円
作 物	単価 (10a 当たり)														
麦、大豆、飼料作物	35,000円 ※1														
米粉用・飼料用・バイオ燃料用米、WCS用稲	80,000円														
そば、なたね、加工用米	20,000円 ※1														
その他作物 (都道府県単位で単価設定)	10,000円 ※2														
二毛作助成 (主食用米と戦略作物又は戦略作物同士の組み合わせ)	15,000円														

資料：農林水産省生産局及び経営局資料による。

注： 1)については、米戸別所得補償モデル事業の交付対象面積は、主食用米の作付面積から自家飯米・縁故米用に供される分として申請1件あたり一律10aを控除して算定される。

2)については、米戸別所得補償モデル事業及び水田利活用自給力向上事業を合算したもの。

区 分	単 位	農 業 者 戸 別 所 得 補 償 制 度	
		平 成 23 年 度	平 成 24 年 度
支 払 面 積		(米、水田活用の所得補償交付金)	(米、水田活用の所得補償交付金)
米 (10 a 控 除 前) (1)	ha	1) 1,128,201	1) 1,134,131
麦 (2)	"	169,665	165,955
大 豆 (3)	"	111,069	105,338
飼料作物 (WCS用稲除く) (4)	"	100,881	102,239
米 粉 用 米 (5)	"	7,263	6,372
飼 料 用 米 (6)	"	33,758	34,316
W C S 用 稲 (7)	"	22,856	25,410
そ ば (8)	"	35,260	37,150
な た ね (9)	"	643	535
加 工 用 米 (10)	"	27,494	32,448
支 払 数 量		(畑作物の所得補償交付金)	(畑作物の所得補償交付金)
小 麦 (11)	t	700,727	824,741
二 条 大 麦 (12)	"	55,757	44,352
六 条 大 麦 (13)	"	30,504	38,901
は だ か 麦 (14)	"	12,141	11,187
大 豆 (15)	"	181,391	198,387
て ん 菜 (16)	"	3,538,422	3,649,972
でん粉原料用ばれいしょ (17)	"	727,435	772,607
そ ば (18)	"	27,654	39,984
な た ね (19)	"	1,628	1,637
予 算 額 (当 初) (20)	億円	2) 6,496	2) 6,496
支 払 金 額 (21)	億円	2) 5,366	2) 5,603

※支払面積、支払数量及び支払金額は各年6月28日公表値。

1 米の所得補償交付金及び米価変動補填交付金

区分	単価 (10 a 当たり)
米の所得補償交付金	15,000円 (標準的な生産に要する費用と標準的な販売価格の差額相当分の助成)
米価変動補填交付金 ※	0円 (平成23産及び24年産実績) (米価変動に対応した助成)

※ 当年産の販売価格が標準的な販売価格を下回った場合、その差額を基に交付単価を算定。

2 水田活用の所得補償交付金

作 物	単価 (10 a 当たり)
麦、大豆、飼料作物	35,000円
米粉用米、飼料用米、WCS用稲	80,000円
そば、なたね、加工用米	20,000円
二毛作助成 (主食用米と戦略作物助成の対象作物、又は戦略作物助成の対象作物同士の組み合わせ)	15,000円
耕畜連携助成 (耕畜連携の取組 (わら利用、水田放牧、資源循環) に対する助成)	13,000円
産地資金 (地域の実情に即して、戦略作物助成の対象作物の生産性向上等の取組や地域振興作物、備蓄米の生産を支援)	※都道府県又は地域農業再生協議会毎に助成内容を設定。

3 畑作物の所得補償交付金

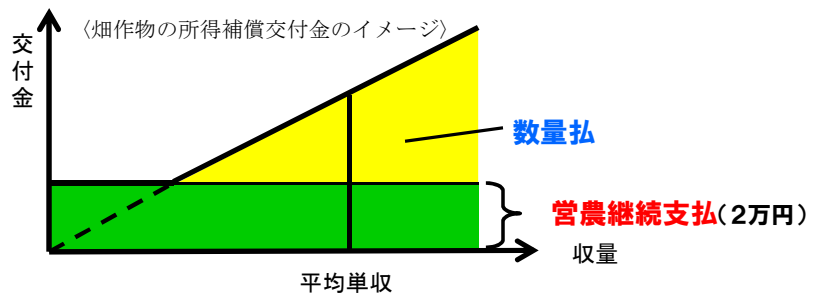
【数量払】

対 象 作 物	平均交付単価
小麦	6,360円/60kg
二条大麦	5,330円/50kg
六条大麦	5,510円/50kg
はだか麦	7,620円/60kg
大豆	11,310円/60kg

対 象 作 物	平均交付単価
てん菜	6,410円/ト
でん粉原料用ばれいしょ	11,600円/ト
そば	15,200円/45kg
なたね	8,470円/60kg

※ 小麦については、パン・中華麺用品種を作付けた場合は、数量払に2,550円/60kgを加算。

【面積払 (営農継続支払)】 ※前年産の生産面積に基づき交付 (2万円/10 a)。



資料：農林水産省生産局及び経営局資料による。

注：1)については、農業者戸別所得補償制度の交付対象面積は、主食用米の作付面積から自家消費等分として申請1件あたり一律10aを控除して算定。

2)については、米の所得補償交付金、水田活用の所得補償交付金、畑作物の所得補償交付金及び加算措置を合算したものの。

交 付 単 金 等 価 (22)